

## ■背景と目的

「センター」とは人々が集まり、様々な活動を行う場所である。多くの都市デザインの理論家はコミュニティには経済効率や地域の繋がりのためにも「センター」が必要であると唱えている。コミュニティデザインにおいて著名なヘスターは、「良いセンターのためのルール」として利用者の活動を中心とした中心性評価の指標を示している。本研究は、福岡県の都心部に位置する警固公園と天神中央公園を対象に利用実態調査を行い、それらの結果を基に上記指標によって両公園を評価することを目的とする。

## ■「良いセンターのためのルール」と公園評価の方法

**I. 高密度で異なる利用方法が集中している**  
多様な活動は異なる年齢、性別、グループを惹きつけ、それらの活動は互いに影響し合い、より多くの利用者をそれぞれの活動に引き入れることを示唆している。  
【評価方法: アンケート調査結果(利用者属性)・プロット図(利用方法)】

**II. そのエリアの誰からもアクセス可能**  
社会的弱者である子供や高齢者は、徒歩や自転車、公共交通機関を利用して公園を訪れるため、センターは、自家用車以外のアクセス方法を有していなければならない。  
【評価方法: アンケート調査結果(交通手段・利用者属性)】

## III. 頻繁の、そして昼夜に渡る利用を促す

後半は空間の有効利用と、両立しがたい活動の時間的配分を可能にすることを示唆しており、利用者が1日の異なる時間帯に異なる活動を行うことで、様々なグループが1つの空間を利用することが可能となることを示唆している。  
【評価方法(前半): アンケート調査結果(利用頻度)】  
【評価方法(後半): アンケート調査結果(利用方法)・プロット図(利用方法)】

## IV. 公式非公式な地域交流の場所、公的私的な催事の場所を提供し、共有された活動に焦点を当てている

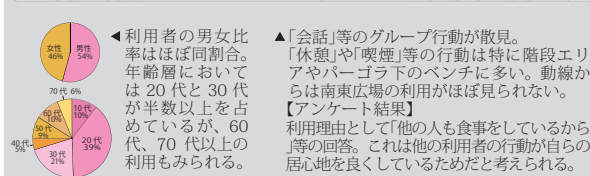
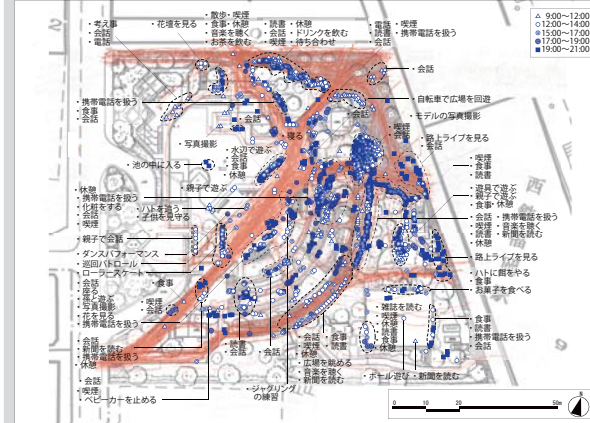
公共空間は共に活動することを促進し、多目的で柔軟性のある屋外利用の場を創出し、人々にその利用目的を思い起こさせるものでなければならないことを示唆している。  
【評価方法: プロット図(利用方法)・アンケート調査結果(公園内イベントの認知度)】

**V. 構造の中に自然的な文脈を反映する**  
センターの位置とデザインを誘発し、自然のランドスケープは人工的な環境を際立たせるために用いられる。  
【評価方法: アンケート調査結果(利用者意識)】

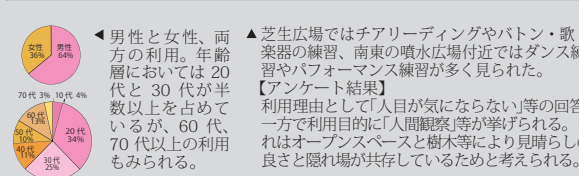
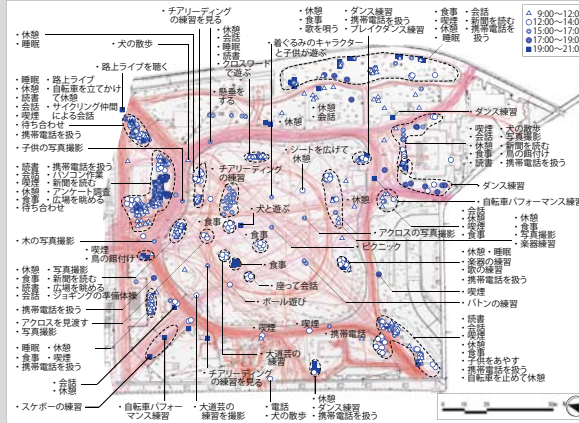


## I. 高密度で異なる利用方法が集中している

### □ Kego Park - 警固公園 -

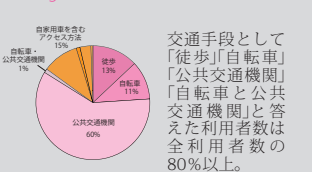


### □ Tenjincho Park - 天神中央公園 -

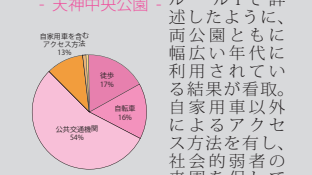


## II. そのエリアの誰からもアクセス可能

### □ Kego Park - 警固公園 -

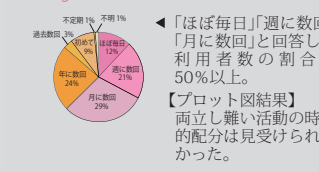


### □ Tenjincho Park - 天神中央公園 -

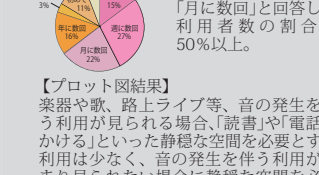


## III. 頻繁の、そして昼夜に渡る利用を促す

### □ Kego Park - 警固公園 -

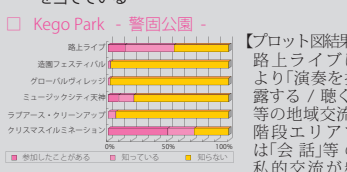


### □ Tenjincho Park - 天神中央公園 -

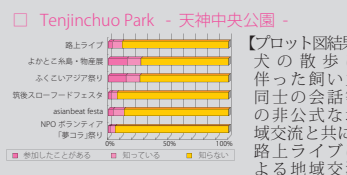


## IV. 公式非公式な地域交流の場所、公的私的な催事の場所を提供し、共有された活動に焦点を注目を当てている

### □ Kego Park - 警固公園 -

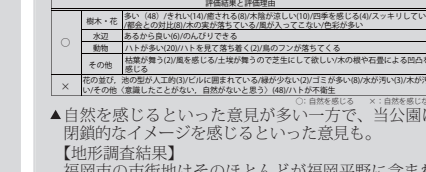


### □ Tenjincho Park - 天神中央公園 -

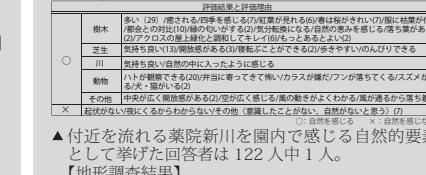


## V. 構造の中に自然的な文脈を反映する

### □ Kego Park - 警固公園 -

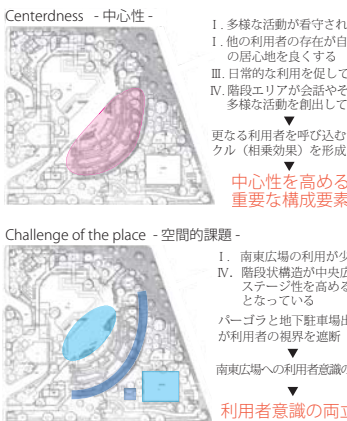


### □ Tenjincho Park - 天神中央公園 -

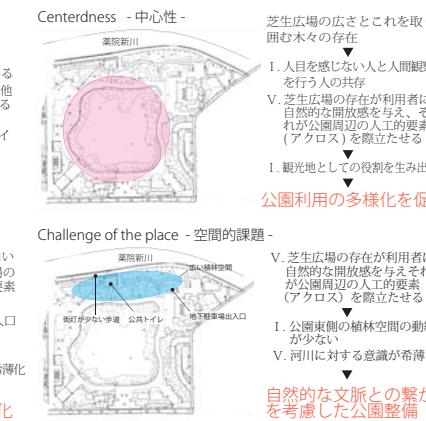


Kego Park - 警固公園 -	Tenjincho Park - 天神中央公園 -
<b>I. 高密度で異なる利用方法が集中している</b> 幅広い年齢、性別、グループを引き込む 公園全体では多様な行動が看守される 中央広場では多様な行動が共存しにくい 中央広場はオープンスペースと通路の役割を担っているが、スペースが十分でない 中央広場は滞留が少ない 南東広場の使用が少ない 影響し合う行動: 路上ライブ 同じ目的を持った他の利用者の行動や人の多さ そのものが自らの居心地を良くしている	<b>I. 高密度で異なる利用方法が集中している</b> 幅広い年齢、性別、グループを引き込む 目立ちたくない人と人観察をする人の共存 見晴らしの良さや隠れ場の共存 多様な行動が看取される 観光地としての役割を担う 芝生広場: チアリーディングの練習、楽器の練習、歌の練習 北東出入口: サイクリンググループの利用 噴水付近: ダンス練習、自転車等のパフォーマンス練習 樹林空間の動線が少ない
<b>II. そのエリアの誰からもアクセス可能</b> 利用者の大多数が自家用車を使用せず公園にアクセスしている 社会的弱者も来園しやすいアクセス環境にある	<b>II. そのエリアの誰からもアクセス可能</b> 利用者の大多数が自家用車を使用せず公園にアクセスしている 社会的弱者も来園しやすいアクセス環境にある
<b>III. 頻繁の、そして昼夜に渡る利用を促す</b> 頻繁の利用を促している 時間帯別の公園の使い分けは見られなかった	<b>III. 頻繁の、そして昼夜に渡る利用を促す</b> 頻繁の利用を促している 音の発生を伴う行動と、静かな環境を必要とする行動の時間的配分が見られた
<b>IV. 公式非公式な交流の場所を提供し、焦点を当てている</b> 路上ライブ: 非公式な地域交流、私的催事 ソリアターミナル沿い: 路上ライブ(中央広場では見られない) 階段エリアの段差を腰掛、会話を行う 路上ライブとイルミネーションを除き、公式イベントの認知度が低い 待ち合わせ場所として強く認識されている	<b>IV. 公式非公式な交流の場所を提供し、焦点を当てている</b> 路上ライブ: 非公式な地域交流、私的催事 犬の飼い主達の会話: 非公式な地域交流 人の少なさや静けさを求めた利用理由も看守された 犬の散歩: 芝生広場 北東出入口: 路上ライブ 芝生広場: ピクニック 公式イベントの認知度が全体的に低い
<b>V. 構造の中に自然的な文脈を反映する</b> 地形に起伏は見られない 都会との対比から自然を強く感じている ゴミの多さが自然的要素を損ねている ビルに囲まれ、閉鎖的なイメージを与える	<b>V. 構造の中に自然的な文脈を反映する</b> 地形に起伏は見られない 芝生広場の存在が開放感を与えている アクロスと公園の調和に自然を感じる 河川に対する意識が希薄である

## □ Kego Park - 警固公園 -



## □ Tenjincho Park - 天神中央公園 -



1) ヘスターの中心性評価は、これまでの立地や交通結節点などの物理的中心的捉え方を越え、人々の利用や繋がりとコミュニティ形成の核として空間を捉え直す機会を提供する。  
2) 本研究より、人々の利用を論点として欠かさない中心的空間の課題を抽出することができれば、その有益性が示唆されたものとする。